

別記様式第1 (記載例)

防火対象物点検結果報告書			
			年 月 日
札幌市 消防署長 様			
点検報告しようとする防火対策物が存する区を記載する。		届出者 住所 中央区南4条西10丁目 <small>(法人の場合は、名称及び代表者氏名)</small>	
管理権原者の住所、氏名等を記入する。法人の場合は法人の名称及び代表者の氏名とする。		株式会社 防災商事 代表取締役 氏名 防災太郎 印	
電話番号 _____			
下記のとおり防火対象物の点検を実施したので、消防法第8条の2の2第1項の規定に基づき報告します。			
記			
防火対象物	所在地	札幌市中央区南4条西10丁目	
	名称	防災ビル	
	用途	複合用途	令別表第一(16)項イ
	構造・規模	耐火造 地上 4階 地下 1階	
	床面積	100,0㎡	述べ面積 450,0㎡
点検実施日	平成15年10月1日		
点検票	別添のとおり 適用がある場合は有、ない場合は無にレ印		
消防法施行規則第4条の2の6第2項の適用	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 第1号 <input type="checkbox"/> 第2号 <input type="checkbox"/> 無		
点検者	住所		
	氏名		
	免状	講習機関名 (財)日本消防設備安全センター	免状交付番号 第 号
	免状	再講習受講年月日 年 月 日	
※受付欄		※経過欄	
※備考			

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 2 消防法施行規則第4条の2の6第2項の適用の欄は、当該規定が適用される場合は「有」の□にレ点を記入し、適用されない場合は「無」の□にレ点を記入すること。なお、「有」の場合において、同項第1号の規定が適用される場合は「第1号」の□にレ点を記入し、同項第2号の規定が適用される場合は「第2号」の□にレ点を記入すること。
- 3 ※印の欄は、記入しないこと。